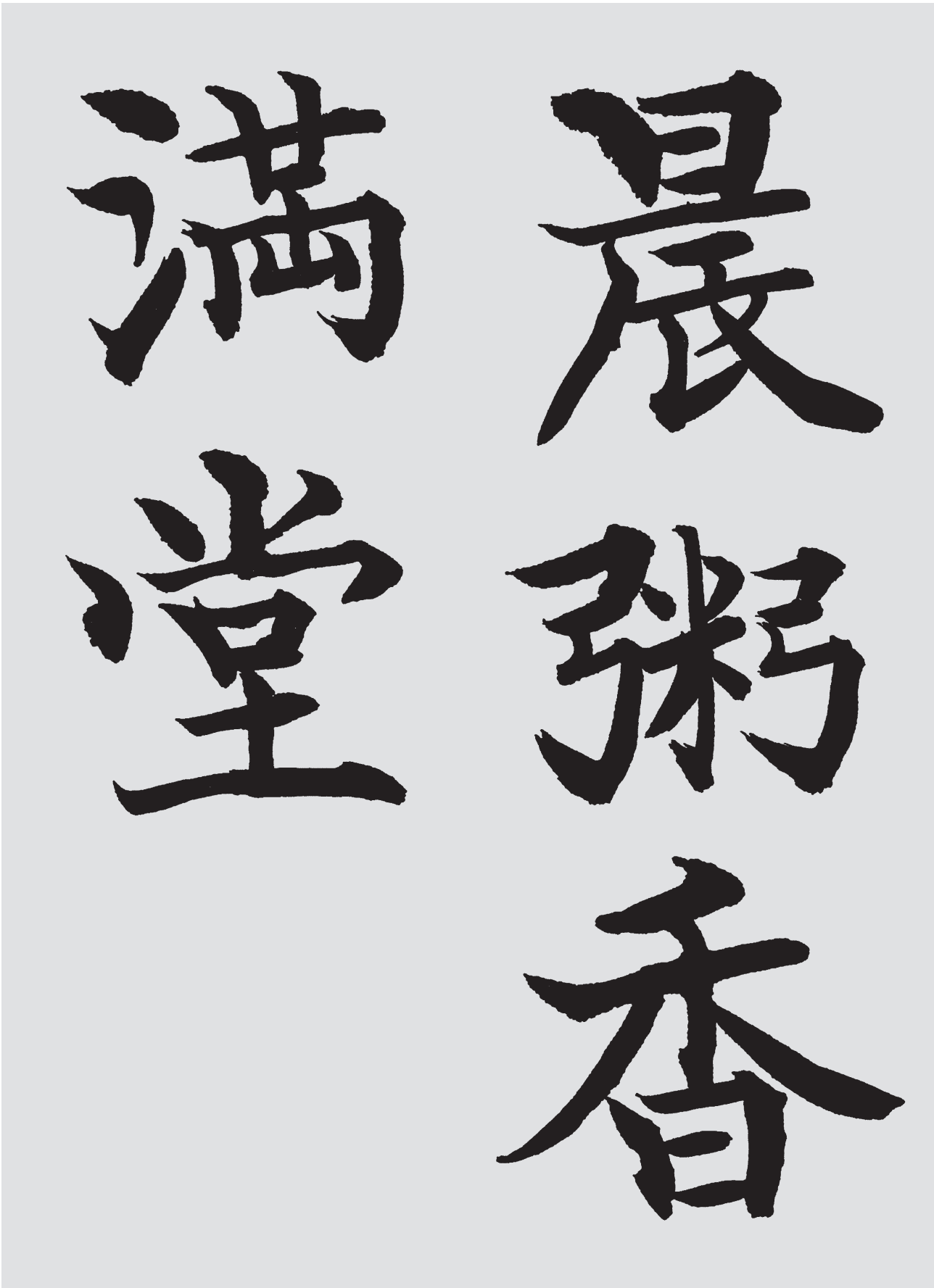


参 考 手 本

晨粥しゆんしゆく満堂に香る



※これは規定課題ではありません。

成瀬映山先生

参 考 手 本

芳草春を惹ひいて還る

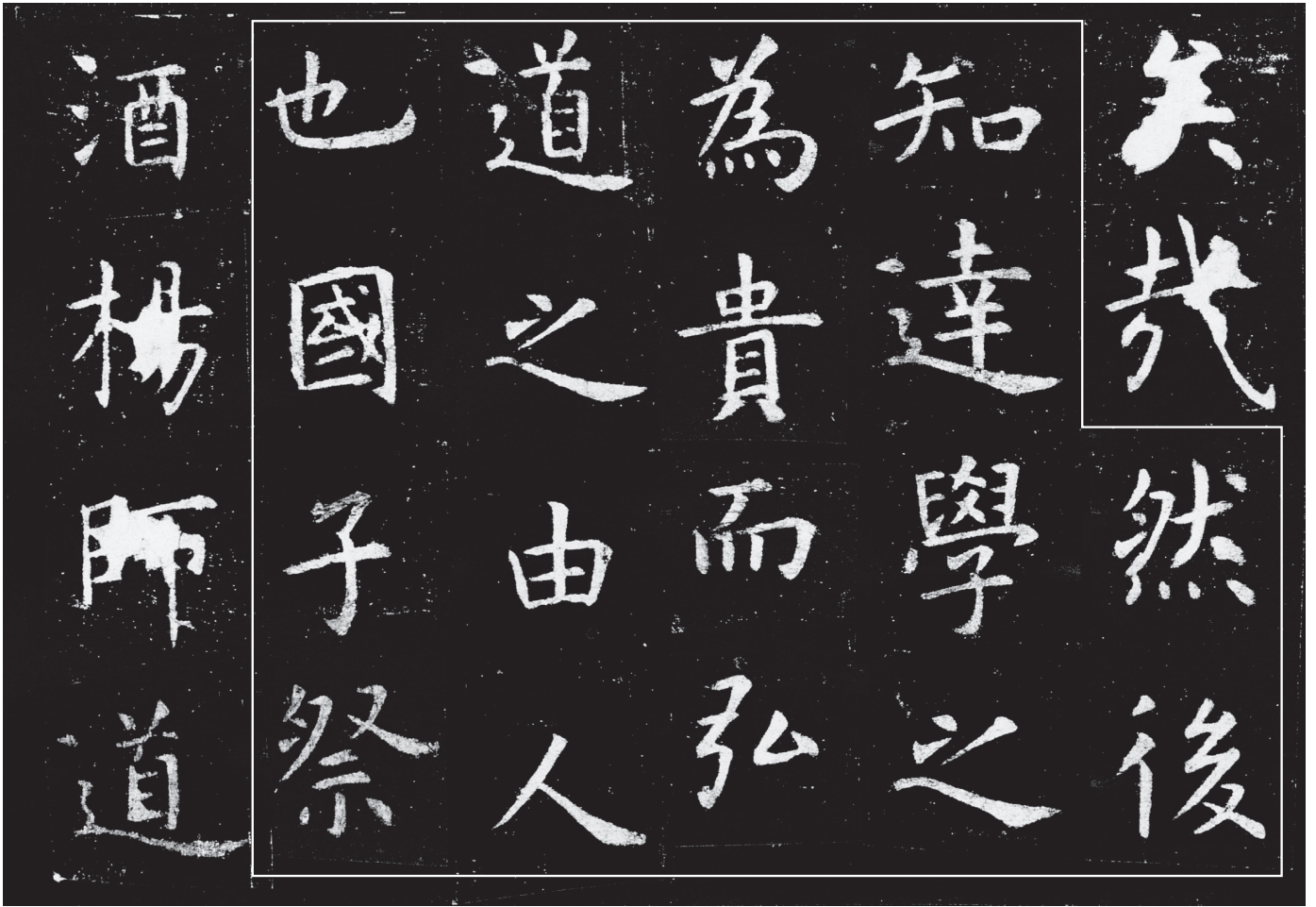


※これは規定課題ではありません。

高 木 聖 雨 先 生

条幅規定

A部 (準五段以上)



ぐせいなん
虞世南 (唐)

こうしびやうどうひ
『孔子廟堂碑』 ⑨

矣哉。然後知達學之爲貴。而弘道之由人也。國子祭酒楊師道

(大いなる) かな。然る後学に達するを貴し
と為し、道を弘むるは人に由れるを知るなり。
国子祭酒楊師道

(まことに大いなることよ。) そうしてのち、はじめて
学問に通達していることの貴さ、道徳を弘めるのは人
材によることを知るのである。国子祭酒楊師道

【今月の課題】

「然後知達學之爲貴而弘道之由人也國子祭」(18字)

〔この課題を同月の条幅随意には出品出来ません〕

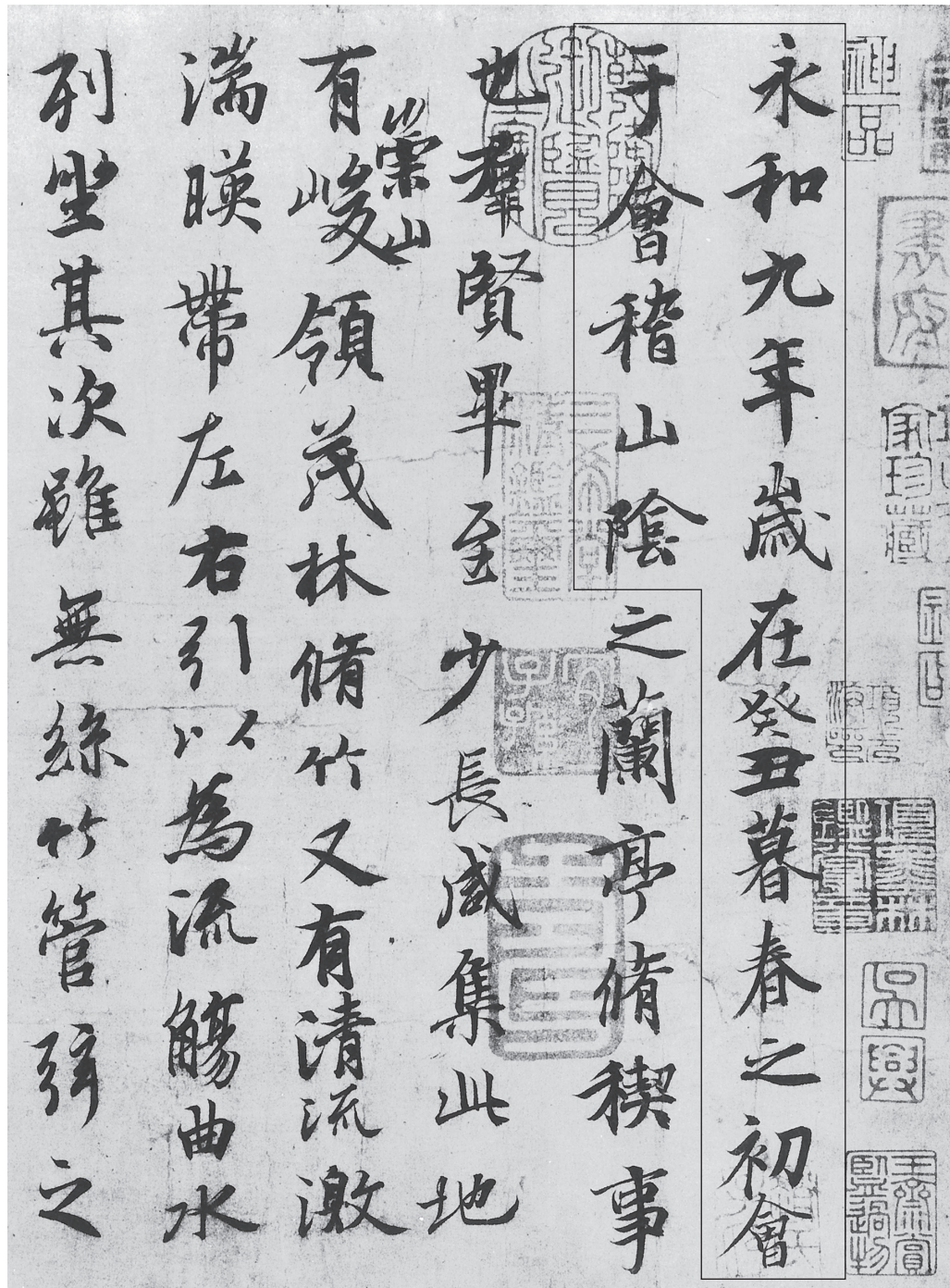
条幅のバーコード出品券にはA・Bでは無く
段・級を記入してください

(2月10日締切)

条幅規定

B部 (四段以下)

『蘭亭叙』 王羲之 (東晋)



【今月の課題】 「永和九年歲在癸丑暮春之初會于會稽山陰」 (18字)

条幅のバーコード出品券にはA・Bでは無く段・級を記入して下さい

(この課題を同月の条幅随意には出品出来ません)

永和九年。歲在癸丑。暮春之初。會于會稽山陰之蘭亭。脩禊事也。羣賢畢至。少長咸集。此地有崇山峻嶺。茂林脩竹。又有清流激湍。映帶左右。引以為流觴曲水。列坐其次。雖無絲竹管弦之

永和九年。歲は癸丑に在り。暮春の初め、會稽山陰の蘭亭に會す。禊事を脩むるなり。羣賢畢く至り、少長咸な集まる。此地崇山峻嶺、茂林脩竹有り、又た清流激湍有りて、左右に映帶す。引いて以て流觴曲水を為し、其の次に列坐す。絲竹管弦の盛無しと雖も、

(2月10日締切)

半紙規定 (二)

半紙規定 (一)

曹全碑 (漢・作者不詳)



参夾輔王

※清書作品には支部名・段級・雅号を必ず筆で記入して下さい。

九成宮醴泉銘 (唐・欧陽詢)

曹参王室を夾輔せり

曰王者純和



※清書の提出は〔初段以上〕楷書か隸書

〔二級以下〕楷書

曰う、「王者純和にして、

〔この課題を同月の半紙随意には出品出来ません〕
(2月10日締切)

輝かしい新年を迎え

皆様のご清福をお祈り申し上げます

有限会社 北日本書芸院

青園中葵朝露待日晞陽春
布徳澤萬物生光輝

翠濤

主幹 菅野 翠濤

青園中葵

朝露待日晞

陽春布徳澤

萬物生光輝

朝平霞山先生
小園春雨後
碧草弄輕寒
花片無煩掃
新泥尙未乾

朝平霞山先生

小園春雨後

碧草弄輕寒

花片無煩掃

新泥尙未乾

翠濤

条幅参考手本

条幅かな

東風吹江州
春開照顏色
相
思人未歸
日暮隄上立

忘後

大井 岳陵 先生

東風吹江水

春開照顏色

相思人未歸

日暮隄上立

春眠不覺曉
處聞啼鳥
夜來

風雨聲
花落知多少

渡邊 南嶂 先生
春眠不覺曉
處處聞啼鳥
夜來風雨聲
花落知多少

浮乘清郷 先生

降る雪はかつぞ消ぬらしあしひきの山のたぎつ瀬音まさるなり
かな

降る雪はかつぞ消ぬらしあしひきの山のたぎつ瀬音まさるなり (読人しらす)
※かな部は支部名・段級・姓号を鉛筆で左下部に添え書きして下さい。

(2月10日締切)

実 用 文

※準三段以上…行書を草書に変換は自由

〈書風任意〉

冬風が吹き終わり、今又春を迎えらる。

春景色はゆったり日はゆっくり巡る。

池では柳の新緑が枝を垂らし、欄

干前で早咲きの梅が香を漂わす。

支部 段級 姓 号

主 幹 菅 野 翠 濤

直江兼統の詩「天正七年歳旦」より

(2月10日締切)

細 字

| | | | | | | | | |
|--|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 渡 | 米 | 訪 | 歐 | 英 | 佛 | 獨 | 伊 |
| | 渡 | 米 | 訪 | 歐 | 英 | 佛 | 獨 | 伊 |
| | 渡 | 米 | 訪 | 歐 | 英 | 佛 | 獨 | 伊 |
| | 渡 | 米 | 訪 | 歐 | 英 | 佛 | 獨 | 伊 |

支 部

段 級

姓

号

(名前は必ず楷書で書くこと)

※一級〜八級は草書まで。

初段以上は隷書まで。

※名前は楷書以外では違反になります。

17 cm (よこ) × 24 cm (たて)

(2月10日締切)

硬筆（1級以下）

2行、楷書

今年一年の幸せを祈り、変わらぬ
お付き合いをお願い致します。

支部 級 姓 号

田 辺 翠 鶴 先生

硬筆（初段以上）

3行、行草書

年の始めのお慶びを申しあげます
希望に輝く新年にあたり皆様様
の御清福・御健祥を祈り上げます。

支部 級 姓 号

青 柳 江 雲 先生

…上希ます…新年…皆…御清福・御健祥…。

※本院定型用紙・たて半分を書く

(2月10日締切)

中2用

支部名 群 流 氷 の
 段級 群 れ 氷 の
 名前 群 れ 氷 の
 前

渡邊南嶂先生

中3用

支部名 の 夜 寒 月 雪
 段級 の 夜 寒 月 雪
 名前 の 夜 寒 月 雪
 前

大越三宗先生

小6用

支部名 の 白
 段級 の 白
 名前 の 白
 前 湖 鳥

渡邊南嶂先生

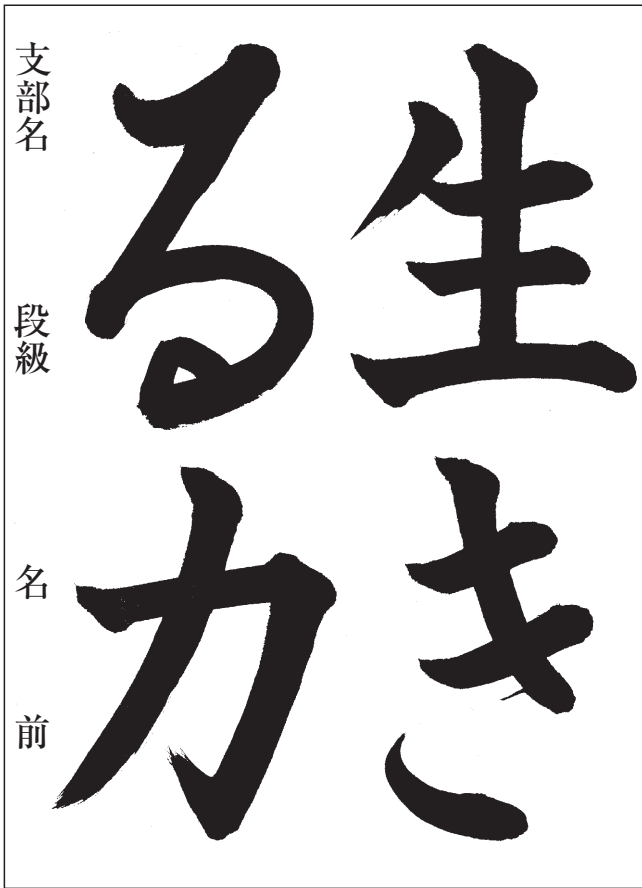
中1用

支部名 世 界 銀 色 の
 段級 世 界 銀 色 の
 名前 世 界 銀 色 の
 前

渡邊南嶂先生

(2月10日締切)

小4用



大越三宗先生

小5用



大越三宗先生

小2用



鈴木翫恵先生

小3用



鈴木翫恵先生

(2月10日締切)

中1

私達は山の頂上で日の出を拝むことができた。

中1~中3

中2

冬の机上の一輪の花は、心を和ませてくれる。

青柳江

中3

新春の決意、美しい心と根気強い意思を養う。

雲先生

小1・幼年用

いどけ

支部名

段級

名

前

鈴木 恵 先生

小1・幼年

ねんがじょうをもらってうれしかった。

小1~小3

小2

ゆきのはれたあさは、空がとてもきれいだった。

齊藤 翡翠

小3

新しくふった雪で、友だちとあそびました。

流先生

小4

黒い雲が、あつというまに空に広がった。

小4~小6

小5

自分の悪いくせは、早く直そうと決めました。

田辺 翠

小6

植木は、冬にたえ、静かに春を待っている。

鶴先生

(2月10日締切)

小学部小筆課題

| | | | |
|-----|--|--|--|
| 支部名 | | | |
| 段級 | | | |
| 名 | | | |
| 前 | | | |

雪ばれの
富士山

主幹 菅野翠濤

中学部かな課題

| | | | |
|-----|--|--|--|
| 支部名 | | | |
| 段級 | | | |
| 名 | | | |
| 前 | | | |

雪
の
み
ね

あ
ふ
ま
さ
ら
に
こ
し
き
の
は
な
の
さ
く

船久保 棠苑 先生

※半紙半分を書いて下さい。

(2月10日締切)

※半紙半分を書いて下さい。

3月10日締切課題予告

A部条幅規定 玄風於聖世聞至道於先師仰彼高山願宣盛

B部条幅規定 之蘭亭脩禊事也群賢畢至少長咸集此地有

かな条幅規定 すみの江の松のみどりも紫の色にてかくる岸のふぢなみ (読人しらず)

半紙規定 (初段以上) 世宗廓土序

半紙かな (初段以上) ときはなる松のみどりも春来れば今ひとしほの色まさりけり (源宗于)

半紙かな (一級以下) 花のさく 木はいそがしき二月哉 (各務支考)

実用文 筆の使い方、形のとおり方、紙面の処理方は造型に視覚的な合理性をあたえる基礎である。だからこれこそが詮索には努力を…

一般硬筆初段以上 年々歳々花相似たり、歳々人同じからず…。年ごとに咲く花の姿は同じだが眺める人の姿は変わっている。

一般硬筆一級以下 節分の豆まきは、冬の寒気や疫病の象徴の「鬼」を追い払う行事です。

令和7年学生課題3月10日締切

中三毛筆 卒業を祝う

中二毛筆 四季の変化

中一毛筆 今週の予定

小六毛筆 残雪の谷

小五毛筆 お別れ会

小四毛筆 雪げしき

小三毛筆 かけ足

小二毛筆 ダイヤ

小一毛筆 みかん

中学部かな 夕わかれする子供らに山の雪

小学部小筆 梅かおる 春の夜